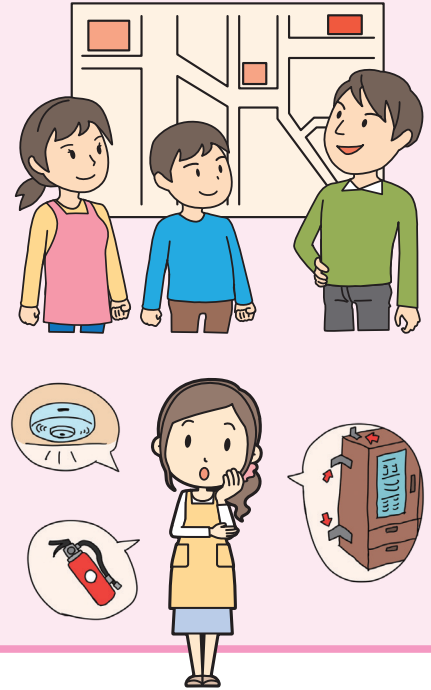


自助

～自分の身は自分で守る～

- 避難所や避難経路を把握しておきましょう。
- 災害が起こった時の、家族との安否の確認方法や集合場所などを事前に決めておきましょう。
- 家具の固定や消火器の設置をするなどして、家の中の安全を確保しましょう。
- 避難生活に最低限必要なものを準備して、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- 最低3日間は自力で生活できるように、水や食料などを備蓄しておきましょう。
- 地域の防災訓練や活動に積極的に参加しましょう。



共助

～みんなで助け合う～

<自主防災組織の取組み>

- 防災訓練などを通して、地域住民に対して防災知識や技能の普及を図りましょう。
- 日頃から近所同士のコミュニケーションを深めましょう。
- 災害時に支援が必要な人を把握しておきましょう。
- 地域で初期消火や避難誘導、救出・救護等ができるよう、必要な資機材を整備しておきましょう。
- 災害時には、避難誘導や、救出・救護活動、避難所運営へ協力しましょう。

<事業者の取組み>

- 地域の一員として、地域の防災訓練などの取組みに積極的に参加しましょう。
- 事業継続計画を策定しましょう。
- 災害時、病院や社会福祉施設などにおいては、施設利用者の安全も確保しましょう。

<学校等の取組み>

- 児童、生徒等を守るための防災教育を積極的に行いましょう。
- 市町村や地域の自主防災組織などと連携して、防災訓練を行ったり、学校の施設が避難所として使われる場合の運営について普段から相談しておくなど、地域のみんなで防災の取組みを進めましょう。

